



マラリア 対策

渡航前にはマラリア罹患リスクの確認が必要です。マラリア流行地、地域や国毎の化学的防除に関する情報は CDC (Centers for Disease Control and Prevention) のウェブサイトにて参照できます。

(<https://wwwnc.cdc.gov/travel/yellowbook/2018/infectious-diseases-related-to-travel/yellow-fever-malaria-information-by-country>)

1. 日本で入手可能な防虫剤

アメリカの CDC がマラリア罹患リスクを下げられる物として推奨する防虫剤には N, N-ジエチル-m-トルアミド (N, N-diethyl-m-toluamide/ディート DEET) やイカリジン icaridin (ピカリジン picaridin)があります。DEET とピカリジンの抗マラリア効果は同等とされています。日本では 12 歳未満の小児への DEET の使用は禁止されています。成人へは DEET30%を、12 歳未満の小児および成人へはピカリジンの使用を当クリニック (NIC) では推奨しています。

<成人用>

						
プレシャワー-30EX PRESHOWER 30EX	サラテクトリッチリッチ 30 RICH RICH 30		スキンベープ SKIN VAPE		虫よけムシペール PS30/α30 MUSHI PE-RU PS30/α30	

<12 歳未満の小児用>

			
プレシャワー-PRO PRESHOWER PRO	天使のスキンベープ プレミアム 缶スプレー/ミストスプレー/ジェル TENSHI-NO-SKIN VAPE SPRAY/MIST/GEL		

2. 予防内服などの化学的防除

マラリアに罹患するリスクが高い場合には予防内服の使用が推奨されます。マラリアの感染経路や抗マラリア薬剤耐性の発現などさまざまな現状があるので最新の CDC 発行ガイドラインやアドバイスを参照のうえ、各自の旅程を見直す必要があります。NIC ではマラロン (malarone)、ドキシサイクリン (doxycycline) を処方します。コストや副反応、薬剤投与スケジュールなど医師と相談のうえ、薬剤の使用をご検討ください。

薬剤	錠剤サイズ (力価)	服用量と 飲み方	服用 開始日	服用 終了日	妊婦 の服用	授乳婦 の服用	価格
マラロン Malarone	250 mg	1回1錠 1日1回	渡航の 1~2日前から	帰国後 1週間	不可	不可	700円 / 錠
ドキシサイクリン Doxycycline	100 mg	1回1錠 1日1回	渡航の 1~2日前から	帰国後 4週間	不可： 催奇形性	不可	60円 / 錠

※重要事項

完璧な化学的防除は存在しないことを渡航者は認知しておかなければなりません。

渡航中および帰国後の発熱は医療的対処を要する緊急事態です。